

プレスリリース



平成 29 年 7 月 21 日

(独) 家畜改良センター奥羽牧場

アジア、アフリカ、大洋州、中東より研修生を受け入れ

～畜産担当行政官の能力向上研修～

家畜改良センター奥羽牧場では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの要請を受け、「畜産開発計画行政官の政策立案実施管理能力向上（幹部及び中堅行政官）」コースとして、開発途上国から 8 名の研修生（将来の政府機関の幹部候補生等）を受け入れます。

奥羽牧場は、受精卵移植等新技术を活用した黒毛和種の効率的な改良増殖や肥育調査（現場後代検定）等に取り組んでおり、研修生は、当场で肉用牛の改良増殖と飼養管理、家畜衛生管理技術の現地研修を行う予定であり、今後自国の畜産業の発展に寄与することが期待されます。

記

研修期間：平成 29 年 7 月 28 日（金）

研修場所：独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場

研修生：インドネシア、フィジー、マダガスカル、ミャンマー、ナイジェリア、
パプアニューギニア、パキスタン、ベトナム計 8 名（8 カ国）

研修内容：肉用牛飼養管理、繁殖管理、家畜登録業務

取材を希望される方は、家畜防疫の関係上、留意事項等を説明する必要がありますので、事前に下記担当者へ連絡下さいますようお願いいたします。

「日本の食卓 改良と技術で守ります」

～小さなタネから大きなウシまで～

問い合わせ先：〒039-2567 青森県上北郡七戸町字鶴児平 1

独立行政法人 家畜改良センター奥羽牧場

担当者：業務課 なぐら 名倉、うちざ 打座

電話：0176-62-3281

FAX：0176-62-3283